

地域創生	【代表的な研究テーマ】 □ 地方自治に関する研究 □ 行政経営改革に関する研究
key word	課題解決に役立つシーズの説明
■ 地方自治 ■ 行政経営改革 ■ 公民連携 ■ 市民協働 ■ まちづくり ■ 人材育成 ■ 地域活性化	私は、行政職員を経て研究者に転身し、延べ30年以上、行政に関わっています。行政委員や講演等に関わった団体はのべ460以上を数えます。(R7.10 現在)行政職員時代には、国、県、市、町村という地方自治のすべての層を経験してきました。こうした経験を踏まえ、地域をよりよくするために、主に2つの観点から研究ならびに社会的活動を実践しています。 ■ 地方自治に関する研究 (地方分権、地方創生、総合計画、自治基本条例、地域自治組織、地方議会、監査制度、地域診断、市民協働、人材育成、地域活性化など) ■ 行政経営改革に関する研究 (行革大綱、公会計による財務分析、業務の棚卸し、事務事業の見直し、行政評価、公共施設マネジメント、人事のマネジメント、PPP/PFI、指定管理者制度など)
	【社会的活動】 ■ 行政委員等(2025年度現在) 内閣府地域活性化伝道師、内閣府 PPP/PFI 登録専門家、国土交通省スモールコンセプション・プラットフォーム運営委員、総務省「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」アドバイザー、文部科学省「学校施設整備・活用のための共創プラットフォーム」(CO-SHA)アドバイザーをはじめ、地方自治体の行政経営改革、上下水道事業、指定管理者・PFI事業者選定、市民協働、入札監視等に関する委員など、各種審議会委員やアドバイザーを多く務めさせていただいています。
横山 幸司 Kouji Yokoyama	■ 講演等(これまでに) 全国市町村国際文化研修所、国立教育政策研究所、滋賀県市町村職員研修センター、兵庫県自治研修所の研修講師をはじめ、滋賀県、岐阜県、愛知県、三重県、福井県、大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、和歌山県、広島県、岡山県、鳥取県、島根県、福岡県、北海道などの自治体、あるいは企業、団体等からご依頼を受け、研修講師を務めさせていただいています。
経済学部 教授	■ 行政経営改革支援 ※自治体からのご依頼を受けて、各フェーズで実地見直し等を実施しています。
【プロフィール】 ●1993年 横浜市立大学商学部経営学科卒業 ●2011年 滋賀県立大学大学院博士後期課程修了 博士(学術) ●1994～ 岐阜県庁 その間に、 ●総務省自治行政局行政課総務事務官 ●岐阜県揖斐郡大野町 総務部参事(政策調整担当)兼企画財政課長 ●岐阜県恵那市 教育委員会社会教育課企画監兼生涯学習推進室長企画部まちづくり推進課企画監併任 ●恵那市生涯学習まちづくりセンター所長 ●2013～ 滋賀大学 社会連携研究センター准教授 ●同教授 ●経済学部教授 ●社会連携センター長(現在) 【主な所属学会】 ・日本行政監査学会会長 ・日本地方公会計学会会長 【主な著書】 「行政経営改革の要諦」(2020) 「コロナ時代を生き抜く自治体経営論」(2022) 「行政経営改革の理論と実務」(2023) 同「英訳版」「図解版」(2024)	行政経営改革の流れ (フロー図)
	企業・自治体へのメッセージ 「行政経営改革塾」や「水道事業経営」「人材マネジメント」「アセットマネジメント」「ICT 活用・データドリブン」等各種研究会も主宰しております。共同研究等ご用命ございましたら遠慮なくお申し付けください。